

平成29年度 事務事業評価シート(実施計画事業 **経常事業**)

事業の概要	事務事業名	敬老会等運営事業					担当部	健康福祉部			
	会計区分	一般会計					担当課	長寿・障がい福祉課			
	事業期間	平成26年度以前		～		平成30年度まで		担当係	長寿福祉係		
	基本施策・展開方向	2 保健・福祉		8 高齢者福祉		1 高齢者の社会参加と生きがいづくりを支援します					
	予算区分	款	3	項	2	目	1	大	5	中	1
	根拠法令・個別計画	小牧市敬老金支給要綱、小牧市ひとり暮らし高齢者交流事業実施要綱									
	目的	何・誰を対象に	75歳以上の高齢者又は70歳以上のひとり暮らし高齢者を対象に								
		どのような状態にするのか	高齢者に対して自らの生活の向上に努める意欲を促す。								
	内容(手段)目的達成のためにどのような事業を実施したか	<p>◆平成28年度実施内容</p> <ul style="list-style-type: none"> 敬老会 老人福祉法第5条により「国民の間に広く老人の福祉についての関心と理解を深めるとともに、老人に対して自らの生活の向上に努める意欲を促すため」を主旨として老人の日が制定されているが、この主旨に沿って市主催により敬老会を開催する。 開催日 平成28年9月15日(木) 対象者 75歳以上の市民(15,689人) 参加者3,730人 市民会館に招待し式典及び余興を開催し、また、祝品、敬老金、ダイヤモンド婚祝品を贈る。 参加者粗品 ペットボトルのお茶 75歳祝品 箸セット 敬老金(こまきプレミアム商品券) 80歳5千円、85歳1万円、90歳1万5千円、95歳2万円、100歳3万円 余興 歌謡ショー、スーパーアクロバットショー 高齢者訪問 90歳以上の方にカタログギフト(6,048円相当)を贈る。 対象者の名簿作成、物品購入事務を行う。 ひとり暮らし高齢者交流会 70歳以上のひとり暮らし高齢者が交流できる会を開催する。 開催日 平成28年11月18日(金) 22日(火) 対象者 70歳以上のひとり暮らしの市民 参加者 386人 余興 歌謡ショー <p>◆28年度直接経費の内訳 敬老金 17,795,000円 敬老金支給業務委託料 516,142円 ダイヤモンド婚記念品 232,000円 75歳祝品等 980,985円 敬老会運営委託料 568,850円 高齢者訪問記念品 4,839,310円 バス借上料 1,518,480円 ひとり暮らし高齢者交流事業委託料 1,989,460円 その他消耗品費等 638,592円</p> <p>◆29年度直接経費の内訳 敬老金 20,500,000円 敬老金支給業務委託料 600,000円 ダイヤモンド婚記念品 800,000円 75歳祝品等 1,440,000円 敬老会運営委託料 588,000円 高齢者訪問記念品 6,900,000円 バス借上料 1,836,000円 ひとり暮らし高齢者交流事業委託料 2,400,000円 その他消耗品費等 709,000円</p>									
	受益者負担	無									

		単位	H26決算額	H27決算額	H28決算額	H29予算額		
コスト	費用	直接経費	千円	25,175	39,349	29,079	35,773	
		正職員	従事者数	人	0.60	0.40	0.55	0.65
			人件費	千円	3,376	2,251	3,095	3,658
		その他職員	従事者数	人	0.00	0.00	0.00	0.00
			人件費	千円	0	0	0	0
		費用合計	千円	28,551	41,600	32,174	39,431	
対前年比	%			145.7	77.3	122.5		
財源	一般財源	千円	28,551	41,600	32,174	39,431		
	国・県支出金	千円	0	0	0	0		
	その他財源	千円	0	0	0	0		

業	活動指標名	単位		H26	H27	H28	H29
	績	敬老会対象者数	人	目標	—	—	—
実績				13,642	14,580	15,698	
	敬老会参加者数	人	目標	—	—	—	—
			実績	1,807	2,071	2,160	
業	成果指標名	単位		H26	H27	H28	H29
	敬老会参加者数	人	目標	—	—	—	—
実績			3,996	4,180	3,730		
	敬老会支給者数	人	目標	—	—	—	—
			実績	1,759	1,984	2,053	
			目標				
			実績				
			目標				
			実績				

事業の自己評価	平成28年度の達成状況	<p>敬老会及びひとり暮らし高齢者交流会を開催した。 敬老会 対象者数15,968人 参加者数3,730人 参加率23.4% 敬老会 支給対象者数2,160人 支給者数2,053人 支給率95.0% ダイヤモンド婚祝品贈呈 20組 75歳敬老祝い品贈呈 818人 90歳以上記念品贈呈 1,283人 ひとり暮らし高齢者交流会 参加者数 386人</p>					
	事業実施における課題	<p>敬老会、敬老会及び90歳以上記念品の対象者が年々増加しており、対象者や支給額の見直しが必要になる。</p>					
	平成29年度の実施内容	<p>29年度における実施内容や結果見込み 9月13日に敬老会を開催し、11月21日・22日にひとり暮らし高齢者交流会の開催予定。 敬老会 対象者数16,681人 参加者数3,300人 参加率19.8% 敬老会 支給対象者数2,368人 ダイヤモンド婚祝品贈呈 31組 75歳敬老祝い品対象者 1,833人 90歳以上記念品贈呈 1,357人</p>					
	平成30年度の事業の方向性	方向性の判定	縮小	対象や手段の絞込み等により、事業のボリュームを縮小すべきもの			
	削減額・削減対象	事務事業評価による額	—	千円	予算区分	節	節
	判定理由・削減内容	<p>今後、支給対象者が継続的に増加することに鑑み、事業の継続性を図るため、適正な見直しを行っていく。</p>					
	30年度以降の実施内容	<p>敬老会の開催方法など、適正な見直しを図っていく。</p>					

二次評価	方向性の判定	判定理由
	縮小	<p>一次評価のとおり。 引き続き事業内容の見直しに努められたい。</p>